



発行
香川自治会広報部会

香川の人口 11,639人
男性 5,771人
女性 5,868人
世帯数 4,938戸
2022.6.1現在

あなたは、ごみ等の戸別収集を希望？

茅ヶ崎市の安心まごころ収集事業の利用で、ごみや資源物を指定の集積場所まで持ち出すことが困難な高齢者や障がい者の世帯は、ごみ等の戸別収集をしても構いません。

■安心まごころ収集は？

戸別収集にあわせて、声掛けしてごみを収集することで、安否の確認も同時に行っています。

■対象となる世帯は？

(令和4年度から要件を緩和)
本人または家族などの同居者のみでは集積場所にごみ(資源物)を持ち出すことが困難で、かつ地域や親類など身近な人の協力も得られない世帯が対象です。
・身体障がい者のうち、在宅で肢体不自由の障がいの程度が1級もしくは2級の人
・在宅の高齢者(65歳以上)で、要支援1から要介護5の人
・前記のほか、同等な状態にあると市長が認める人

■ごみや資源物の収集回数？

※「ごみと資源物の収集カレンダー」とは異なります。
・燃やせるごみ ↓ 週2回
(月・木曜日または火・金曜日)
・燃やせないごみ ↓ 月2回
(指定された水曜日)
・資源物 ↓ 月2回
(指定された水曜日)
※燃やせないごみと資源物は同時収集です。

■安心まごころ収集の申請方法

利用には申請が必要です。申請にあたっては、ご親族、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、担当ケアマネジャーの方々にご相談ください。

■利用までの流れ

- 1 申請書を入力
 - 2 必要事項を記入し申請書を提出
 - 3 訪問調査を受ける
- 茅ヶ崎市環境事業センターの訪問調査後審査を行い、利用の可否を決定します。訪問調査には、関係者の立ち会いが必要です。

安心まごころ収集 お問い合わせ先	
事業全般について	環境事業センター業務担当 ☎ 0467-57-0200
障がいのある方の収集お申込み	障がい福祉課 障がい福祉推進担当 ☎ 0467-82-1111(内線 3212)
ご高齢の方の収集お申込み	高齢福祉介護課 生きがい創出担当 ☎ 0467-82-1111(内線 2122)

第4回目のワクチン接種が始まっています

4回目接種の対象者

「3回目接種の完了から5か月以上経過した」下記の方です。

- 60歳以上の方
- 18~59歳で基礎疾患を有する方
- その他 重症化リスクが高いと医師が認める方



60歳以上の接種券の発送スケジュール

3回目接種完了日	発送時期
~2022年1月31日まで	発送済
2022年2月1日~2月28日	発送済
2022年3月1日~3月31日	発送済
2022年4月1日~4月30日	8月上旬

※基礎疾患がある18~59歳は要申請

18歳から59歳で基礎疾患がある人は、接種券発行のための申請が必要です。ただし初回接種時に、基礎疾患のある人の接種券先行発送申し込みをした人で、3回目接種を完了している人は申請不要です。
予約方法：これまでと同様、下記の3つです。
「予約システムで予約」(インターネット)
「コールセンターで予約」(0120-159-267)
「医療機関に直接予約」

4回目市集団接種スケジュール

予約受付：6月15日から
接種開始：7月7日より
場所：市役所分庁舎
6階コミュニティホール
接種期間：今年9月30日まで(予定)

4回目の接種に使用するワクチン

- ・主に 武田/モデルナ社製
 - ・ファイザー社製
- (ワクチン供給状況による)

防災リーダーフォローアップ研修

香川自治会には、これまで防災リーダー養成研修を受講された方が50人おられます。

従来のフォローアップ研修の申請は、自治会が一括申請しました。今回は対象の防災リーダー自身が直接申し込み方式に変更され、18名の方が申し込みました。

今回のフォローアップ研修は、防災リーダーの知識や能力に応じた「基礎講座」「応用講座」が設定され、助け合いに役立つ方法や防災資機材の取り扱いについて意識を深める「実技講座」訓練の他、新たに研修の指導員を育成するため「指導者育成講座」が加わりました。

- 日程 平成4年7月2日~17日
- 基礎講座 基本的な知識の確認と防災リーダーの役割の認識を深める(オンライン受講にも対応)
- 実技講座 救助・救出の方法や防災資機材の取り扱いについて
- 応用講座 地域の防災活動に積極的に関わりたい人のために、地域防災活動の進め方などについて
- 指導者育成講座1 3種の防災教材による研修
- 指導者育成講座2(新設) 移動式ホース格納箱取扱講座



防災部会 簡易無線機の取扱訓練実施

昨年3月に実施した簡易無線機の取扱・送受信訓練の評価にもとづき、役員の変更時期に合わせて、指定役員に貸与されている簡易無線機の取扱・送受信訓練を行いました。

この簡易無線機の貸与者は、自治会長、代表副会長、各町内会長・総務担当、各部会長および防災防犯部会員など22名です。

簡易無線機の導入
東日本大震災の発生後、私たちの生活に不可欠な電気・ガス・水道・通信などのライフラインが止まり、残された唯一の通信手段の



湘北地区自治会連合会 令和4年度計画

湘北地区自治会連合会の令和4年度の総会は、コロナウイルスの感染防止のため、書面による評決となり、次の通り役員・年度方針が決定されました。

- 本年度の主な行事・日程
- 1 市民集会
 - ・コロナ禍においても実施可能な手法とする市の提案を加味し、最適な開催方法について検討する。
- ・日時 未定
- ・テーマ
 - ① まちづくり問題
 - ② 福祉問題
 - ③ 安全問題
 - ④ 教育問題 等
- 2 防災訓練
 - ・コロナ禍でも実施可能な方法について検討する。
 - ・日時 11月予定
 - ・場所 未定
- 3 研修会
 - ・日時 10月18日(火)
- 4 新たな地域コミュニティに対する取り組み
- 5 コミュニティセンター設立への取り組み



- 役員
- 会長 鈴木健司 (みずき)
 - 代表副会長 長嶋憲治 (香川)
 - 副会長 田中修司 (甘沼)
 - 同 西谷昭夫 (松風台)
 - 同 一柳晃伸 (ライトラン)
 - 同 宮田辰郎 (鶴が台)
 - 同 星野一男 (甘沼)
 - 事務局長 末光久雄 (香川)
 - 同次長 仲村真 (鶴が台)
 - 会計 前原宣明 (香川)
 - 会計監査 豊島智紗子 (松風台)
 - 会計監査